

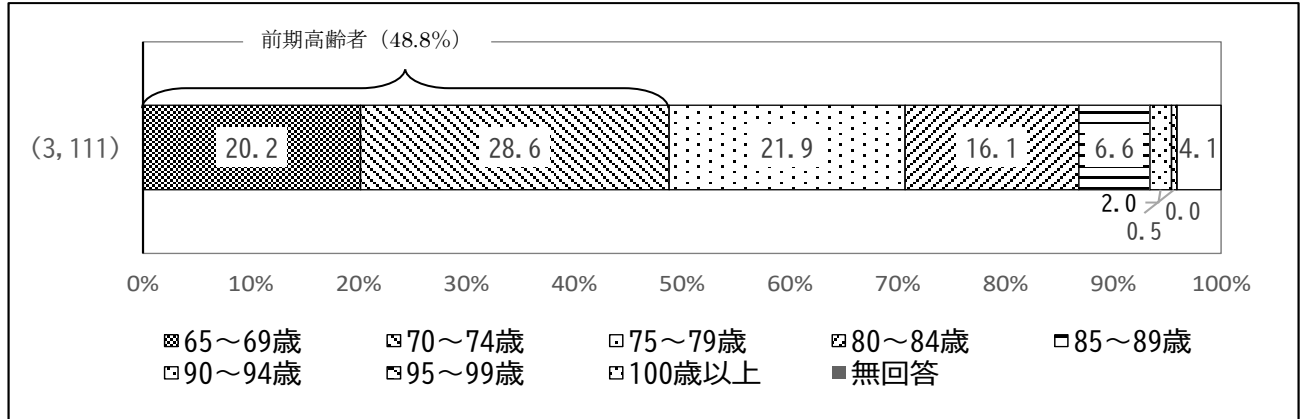
多摩市高齢者実態調査補足資料

1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

2023年（令和5年）無作為抽出4000人の調査を実施。

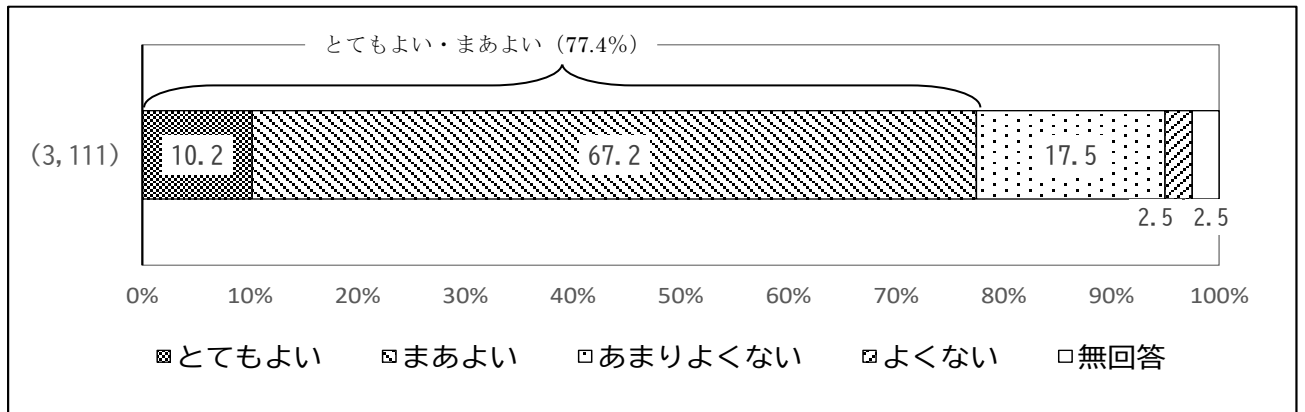
1. 属性（2）年齢

回答者の年齢層は、前期高齢者の割合が48.8%であった。



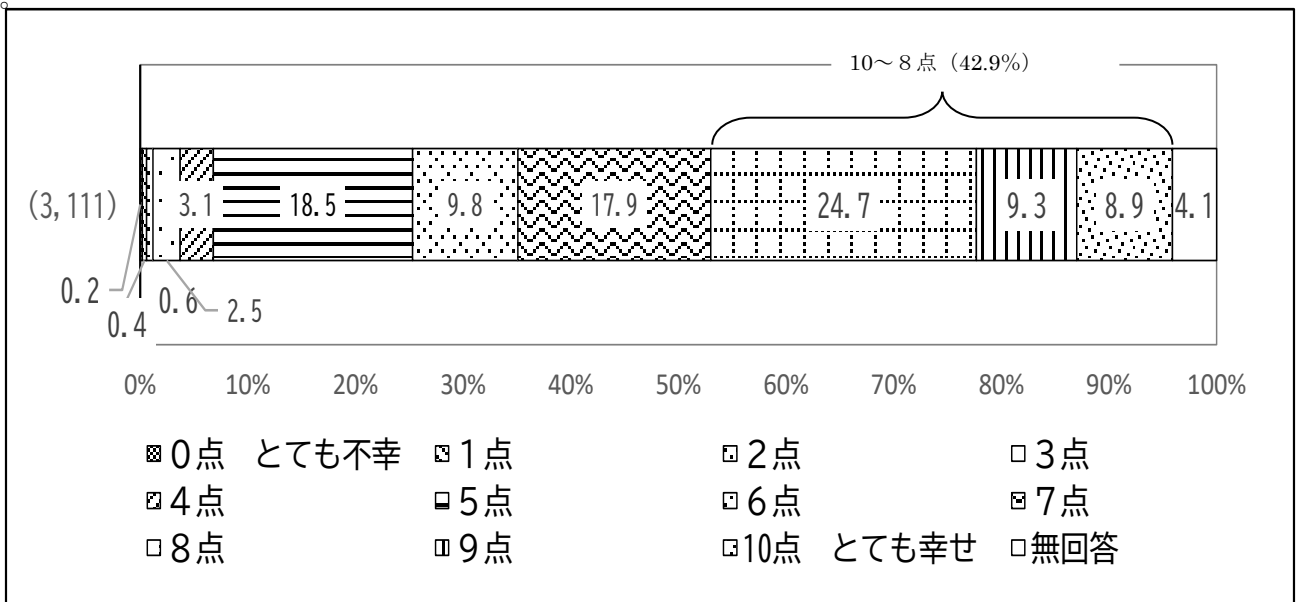
2. 問7（1）主観的健康感

主観的健康感では、よい（とてもよい、まあよい）と回答した人は、77.4%であった。



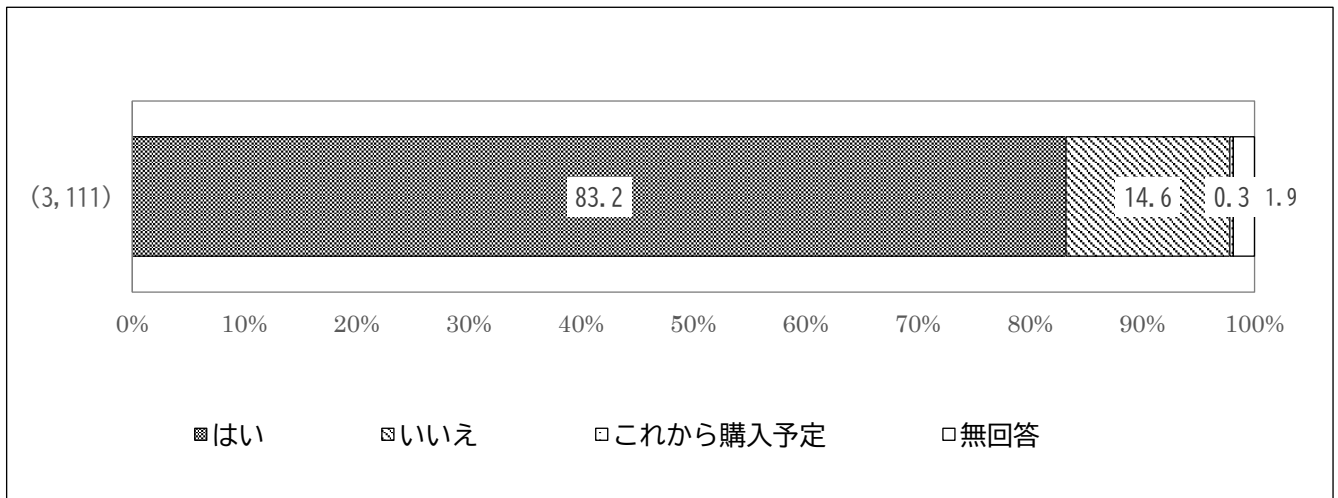
3. 問7（2）主観的幸福感

主観的幸福感（とても幸せ10点、とても不幸0点）では、10～8点と回答した人が42.9%であった。



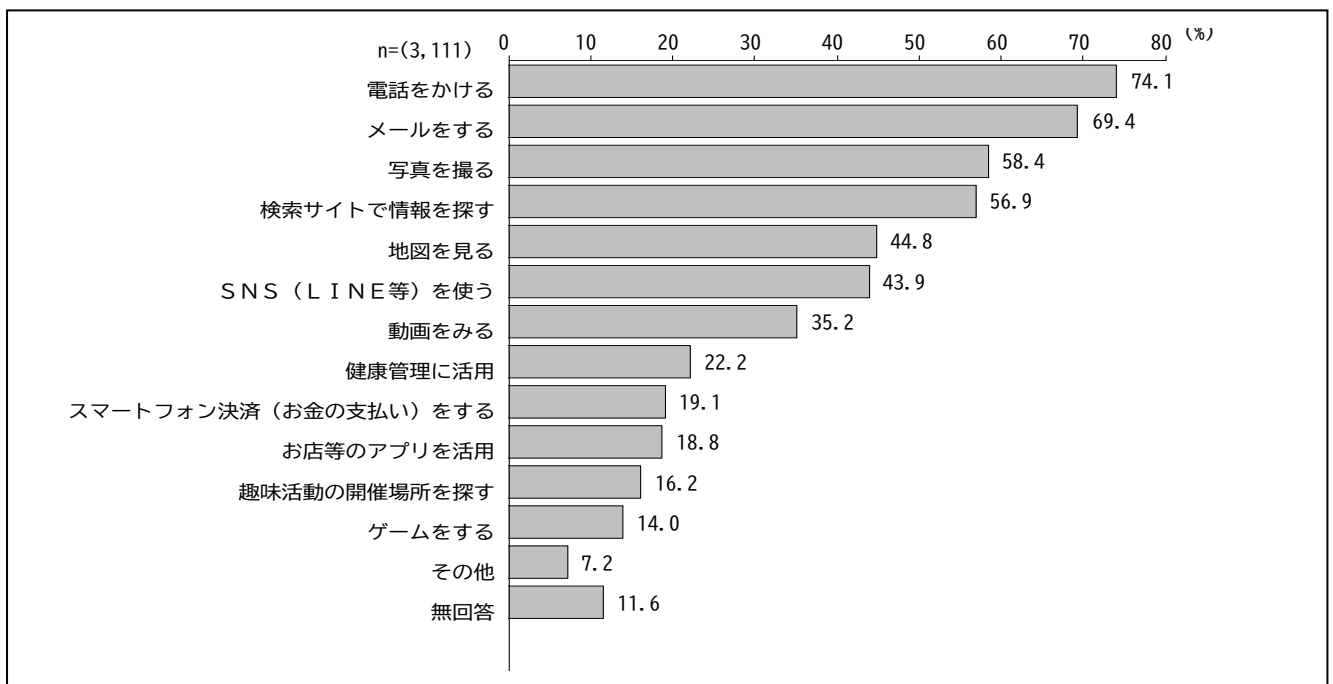
4. 問4 (15) スマートフォン、タブレット端末、パソコン等を持っているか

持っている人が83.2%、持っていない人が14.6%、これから購入予定の人が0.3%であった。



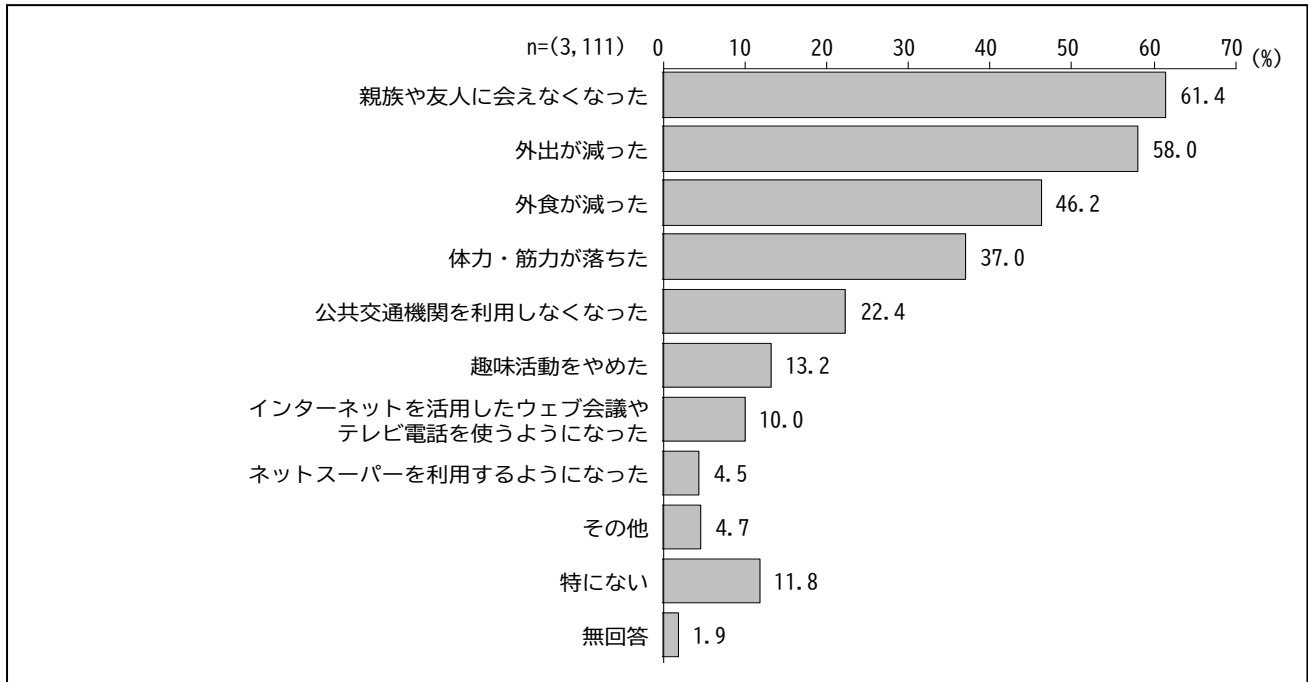
5. 問4 (16) スマートフォン、タブレット端末、パソコン等をどんな時に活用するか、活用したいか (複数回答)

電話をかける74.1%、メールをする69.4%、写真を撮る58.4%、検索サイトで情報を探す56.9%、地図を見る44.8%、SNS (LINE等)を使う43.9%などの利用が多かった。



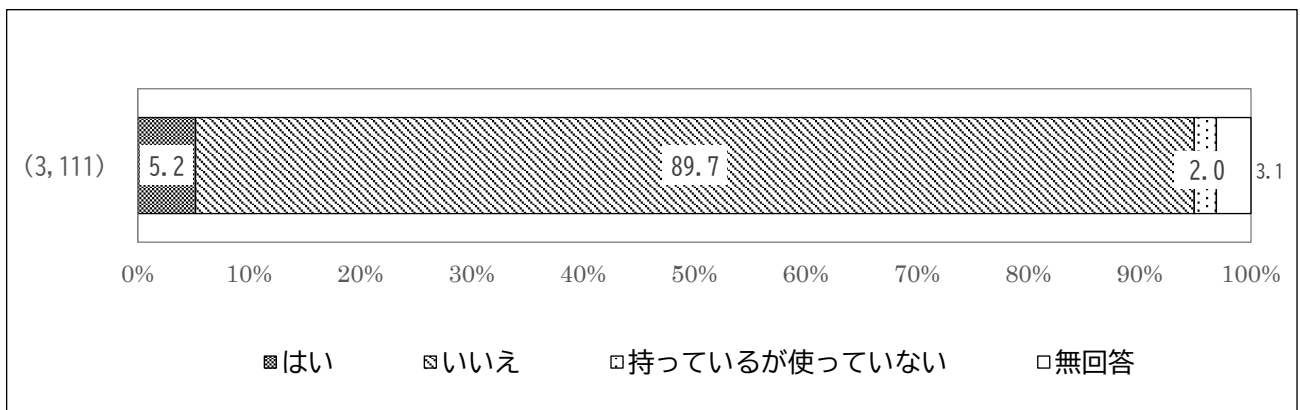
6. 問4 (20) 新型コロナウイルス感染症まん延により、生活に影響を受けたと思うもの
(複数回答)

親族や友人に会えなくなった 61.4%、外出が減った 58.0%、外食が減った 46.2%、体力・筋力が落ちた 37.0%となった。



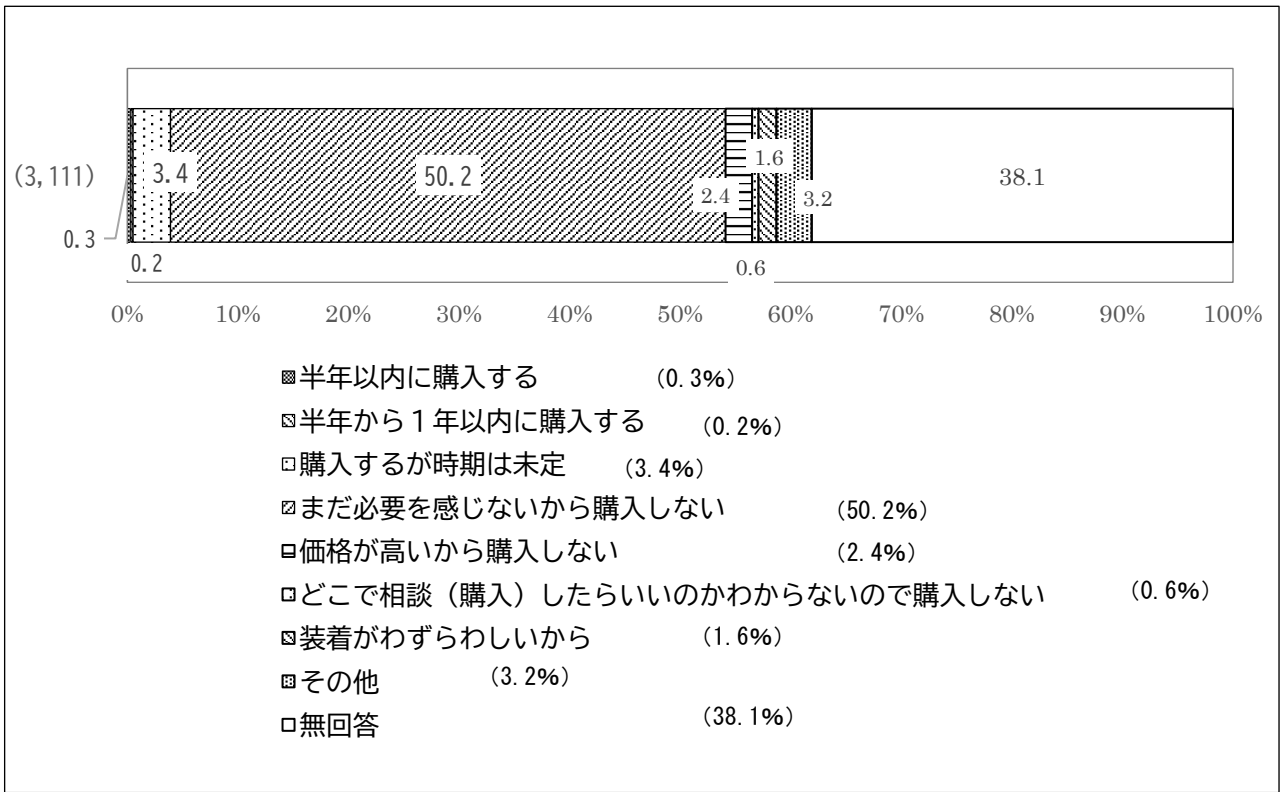
7. 問7 (11) 現在、補聴器を使用しているか

使用している人が 5.2%、使用していない人が 89.7%、持っているが使っていない人が 2.0%であった。



8. 問7 (12) 日常生活で聞こえにくいと感じるが、補聴器を使用していない場合、購入予定、または購入しない理由

まだ必要を感じないから購入しない人が 50.2%であった。

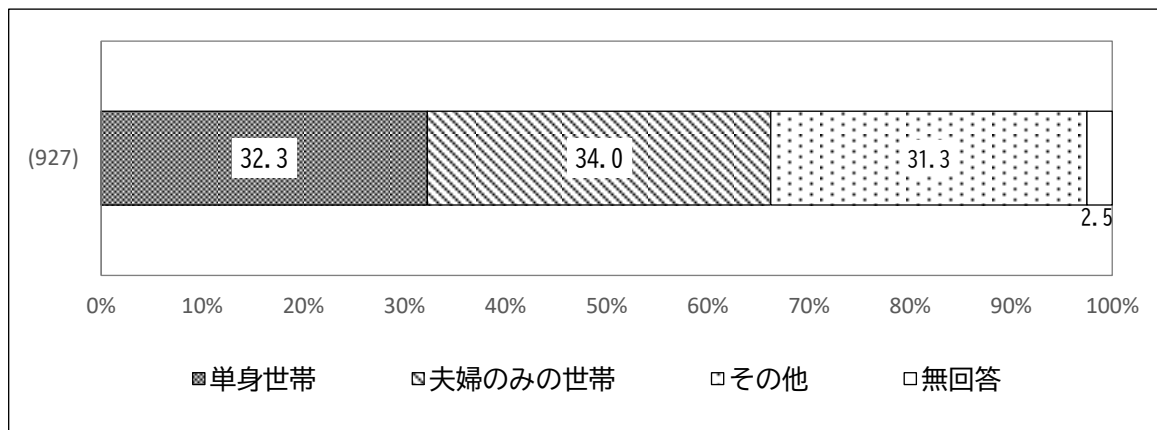


2 在宅介護実態調査

A票

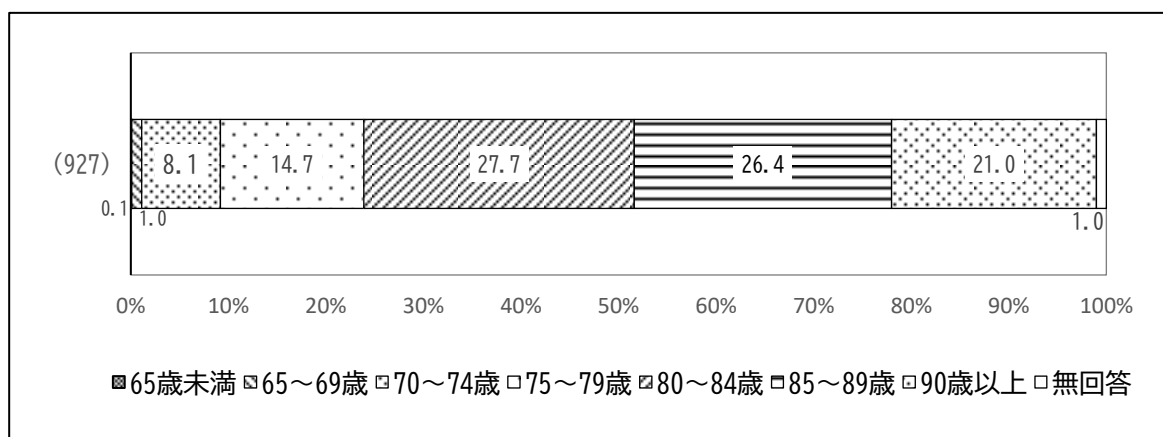
1. 問2 世帯類型

世帯類型は、「夫婦のみの世帯」が34.0%と最も高く、次いで、「単身世帯」が32.3%となっています。



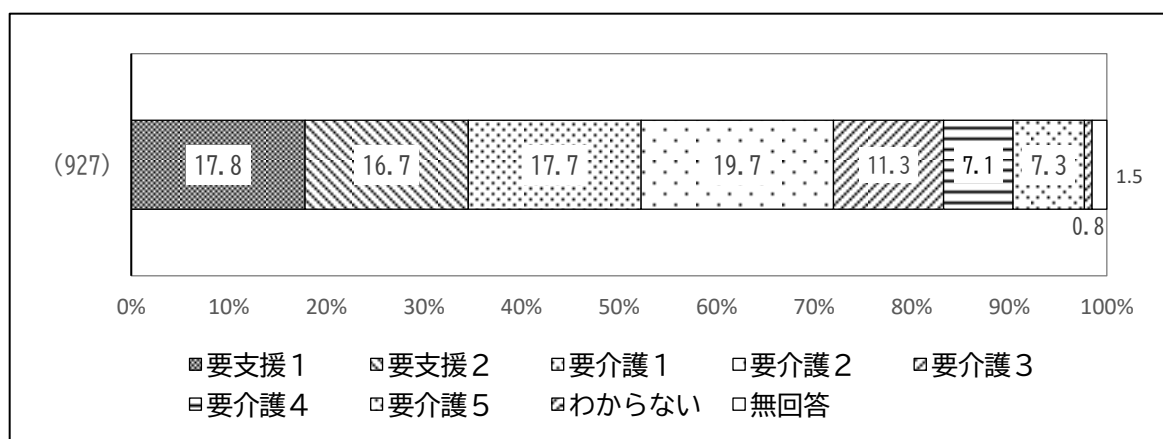
2. 問4 年齢

年齢は「80～84歳」が27.7%と最も高く、次いで、「85～89歳」26.4%、「90歳以上」21.0%、「75～79歳」14.7%となっています。



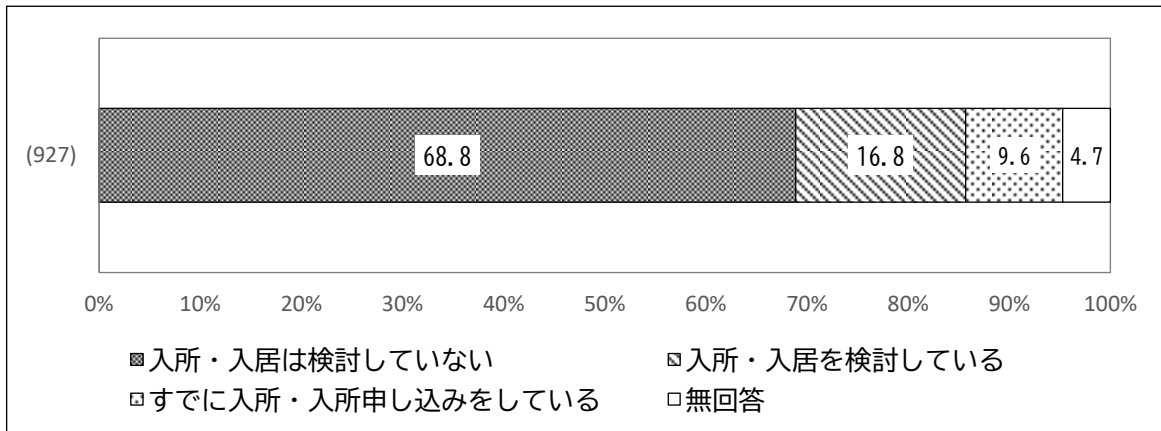
4. 問5 介護度

要介護度は、「要介護2」が19.7%と最も高く、次いで、「要支援1」17.8%、「要介護1」17.7%、「要支援2」16.7%となっています。



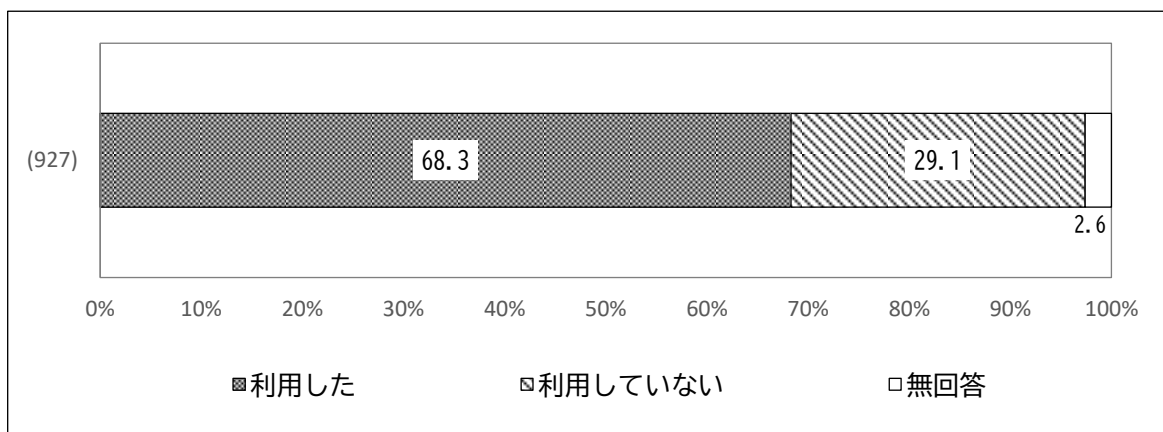
5. 問6 施設等への入所・入居検討状況

施設への入所・入居検討状況は、「入所・入居は検討していない」が68.8%と最も高く、次いで、「入所・入居を検討している」16.8%、「すでに入所・入所申し込みをしている」9.6%となっています。



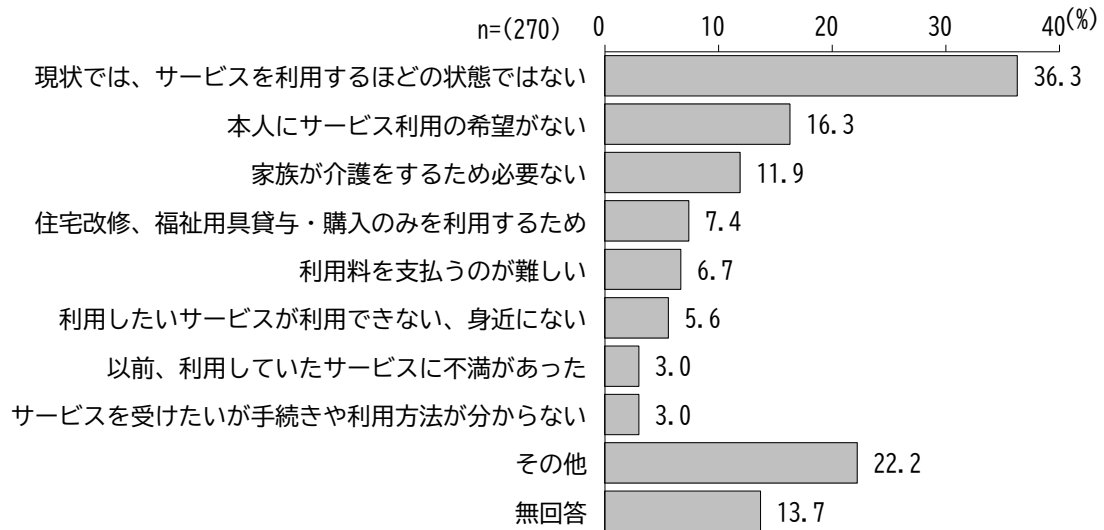
6. 問8 介護保険サービス利用の有無

介護保険サービス利用の有無については、「利用した」が68.3%、「利用していない」が29.1%となっています。



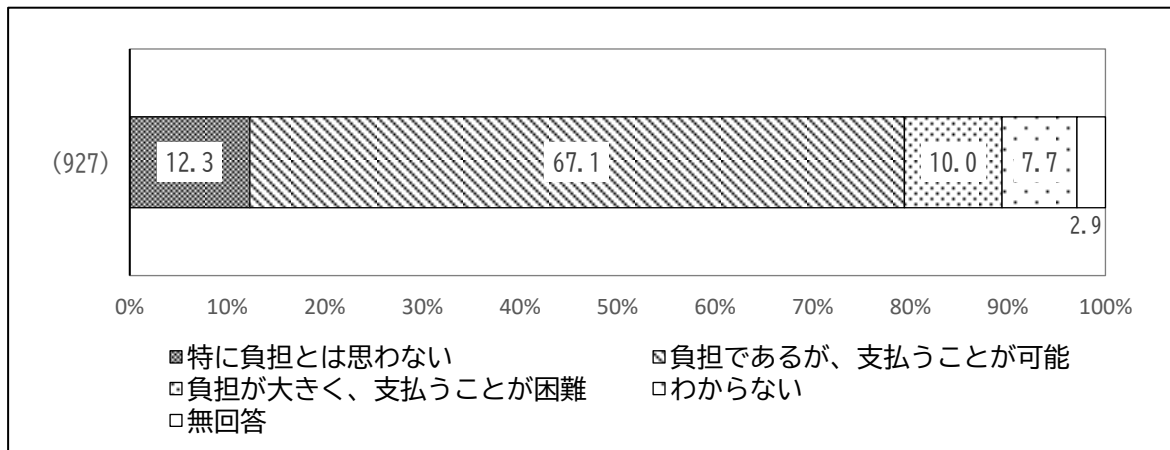
7. 問10 保険サービスを利用しない理由

介護保険サービスを利用しない理由については、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が36.3%と最も高く、次いで、「本人にサービス利用の希望がない」16.3%、「家族が介護をするため必要ない」11.9%となっています。



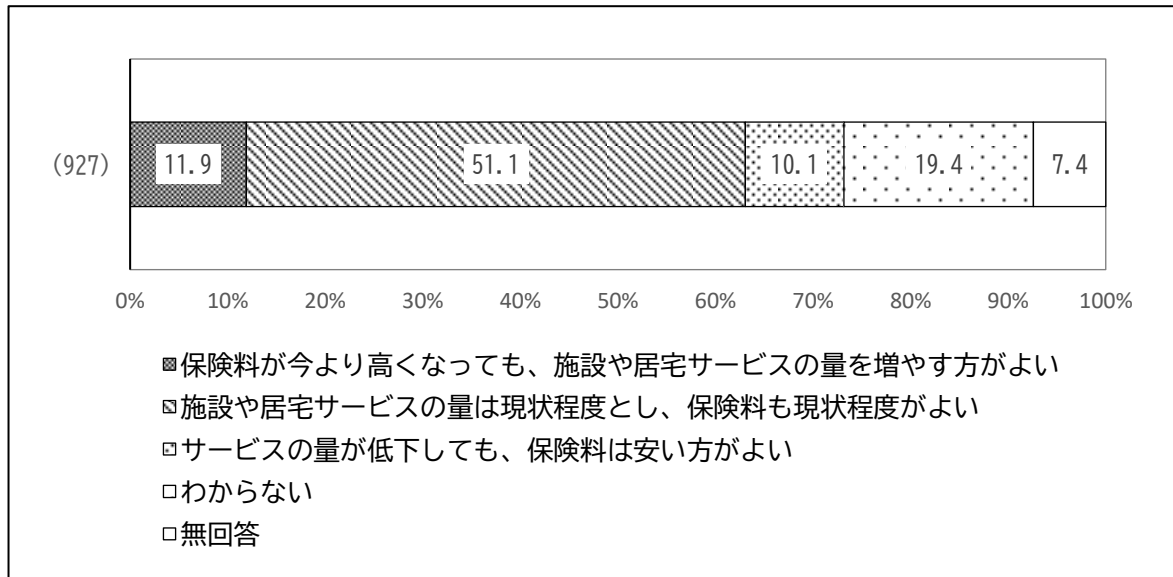
8. 問17 介護保険料の負担感

介護保険料の負担感については、「負担であるが、支払うことが可能」が67.1%と最も高く、次いで、「特に負担とは思わない」が12.3%となっています。



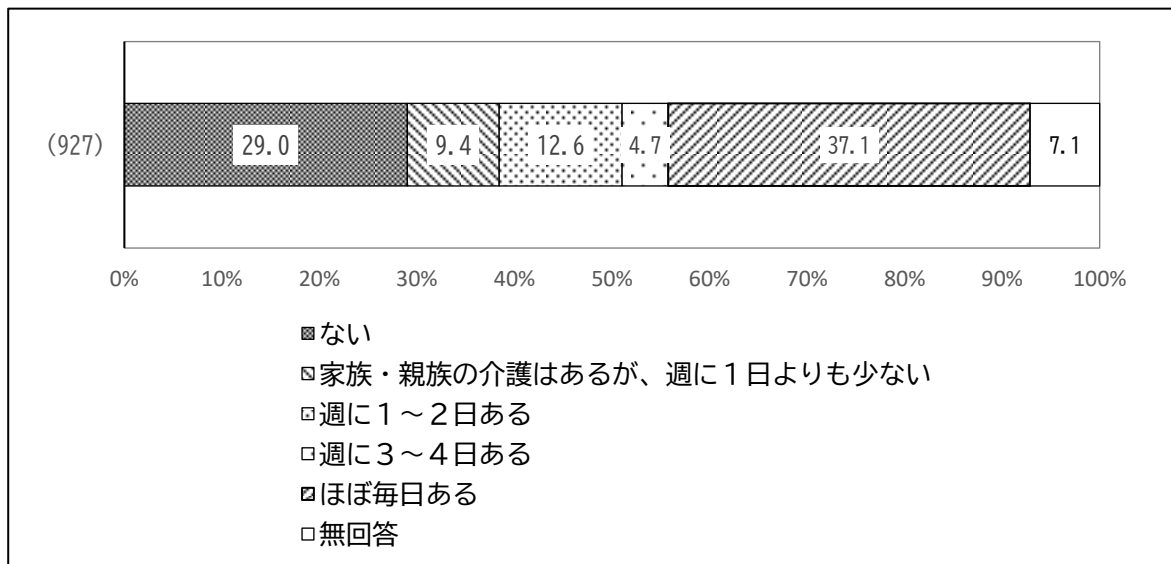
9. 問 18 介護保険サービスと保険料の関係

介護保険サービスと保険料の関係については、「施設や居宅サービスの量は現状程度とし、保険料も現状程度がよい」が51.1%と最も高くなっています。



10. 問 19 ご家族やご親族からの介護の頻度

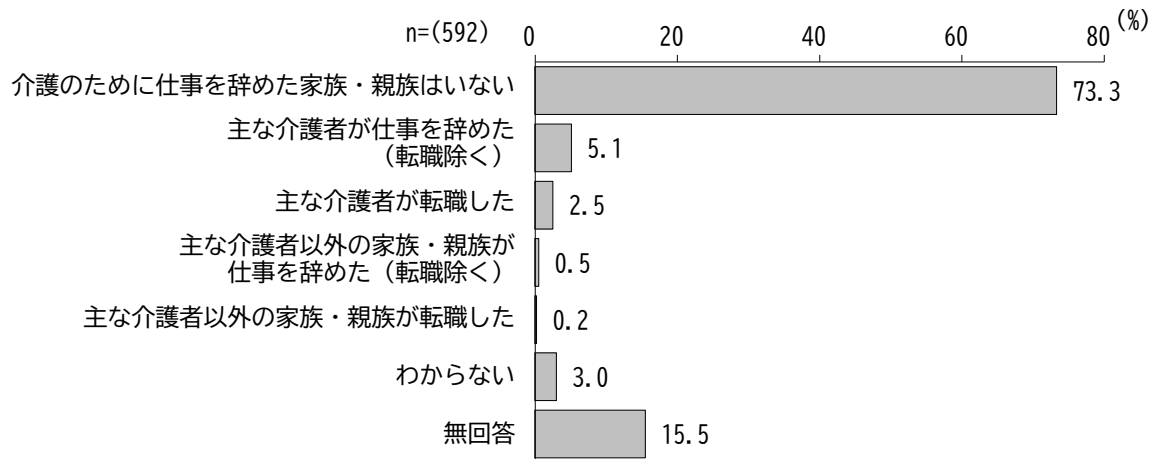
ご家族やご親族の方からの介護の頻度については、「ほぼ毎日ある」が37.1%と最も高くなっています。一方、「ない」は29.0%となっています。



B票

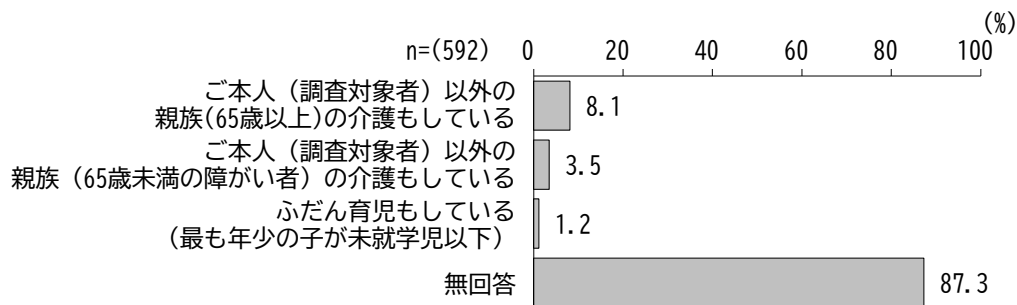
11. B問1 介護の仕事への影響

介護を理由とした仕事への影響については、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が73.3%と最も高くなっています。



12. B問7 介護者のご本人以外の介護や育児の有無

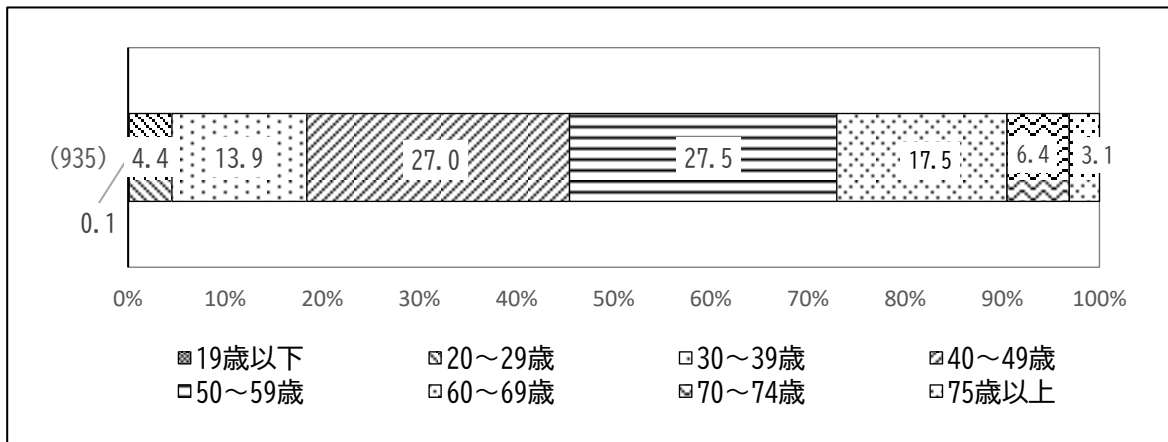
調査対象者以外に介護や育児を行っているかについては、「ご本人（調査対象者）以外の親族(65歳以上)の介護もしている」が8.1%となっています。



3 介護保険事業所調査

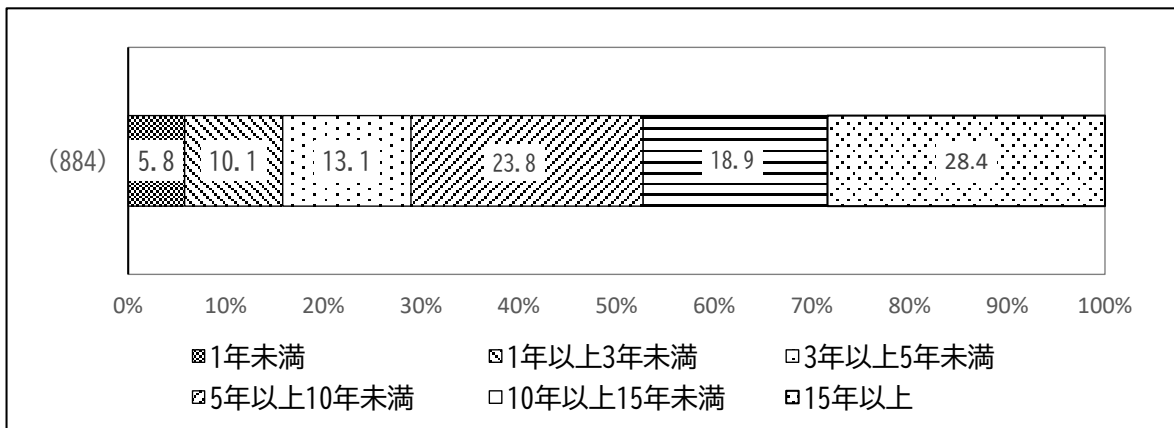
1. 問3 介護職員の年齢構成

全事業所の年齢構成は、「50～59歳」27.5%で最も高く、次いで「40～49歳」27.0%となっています。



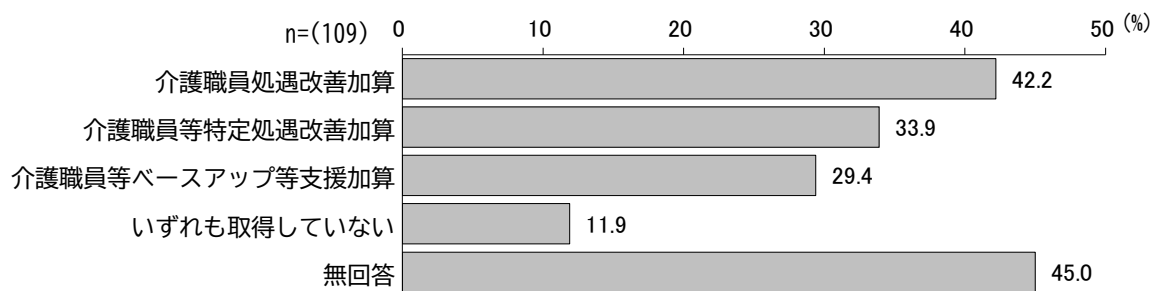
2. 問4 介護職員の実務年数

全事業所の介護職員の実務年数は、「15年以上」が28.4%で最も高く、次いで、「5年以上10年未満」23.8%となっています。



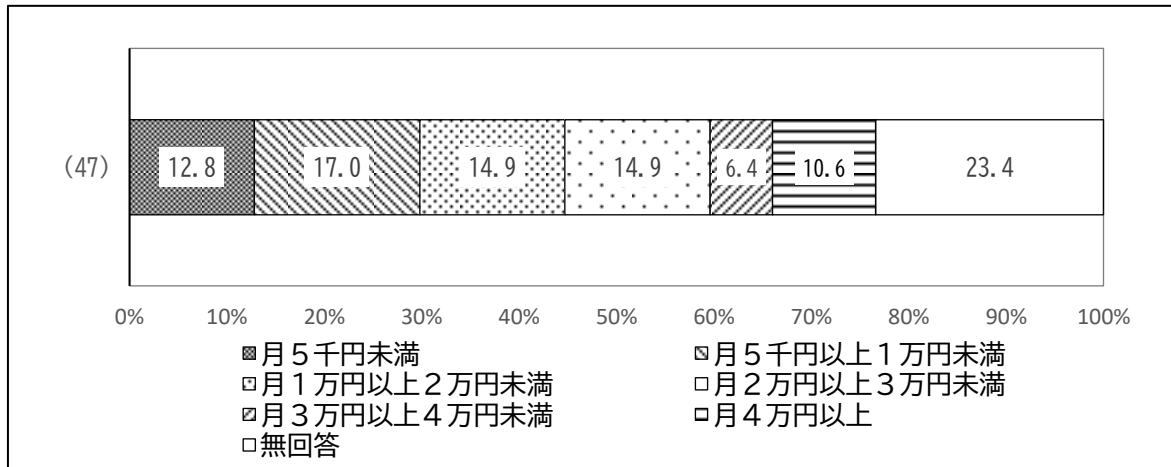
3. 問9 処遇改善加算取得の有無

処遇改善加算取得の有無については、「介護職員処遇改善加算」が42.2%と最も高く、次いで、「介護職員等特定処遇改善加算」33.9%、「介護職員等ベースアップ等支援加算」29.4%となっています。



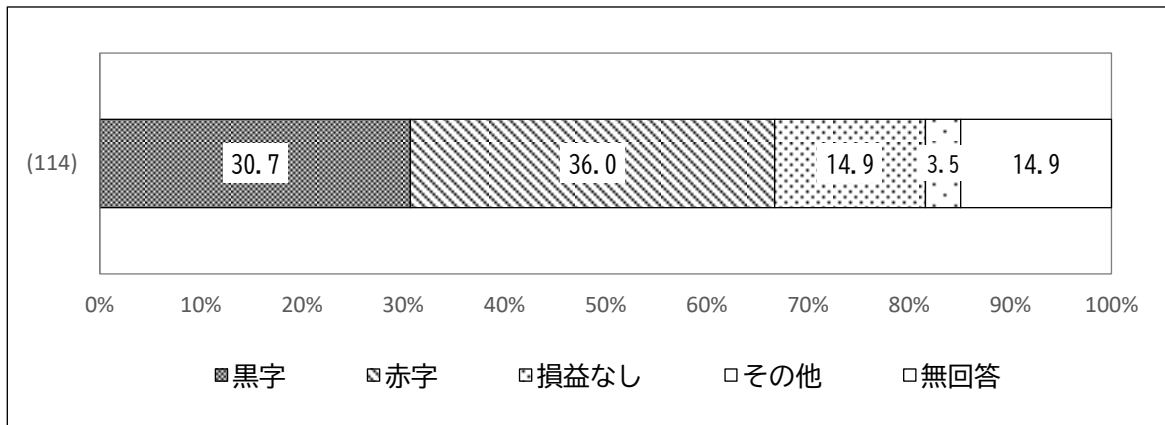
4. 問9-1 介護職員の上昇賃金（月額平均）

介護職員処遇改善加算取得による介護職員の平均上昇賃金は、「月5千円以上1万円未満」が17.0%と最も高くなっています。



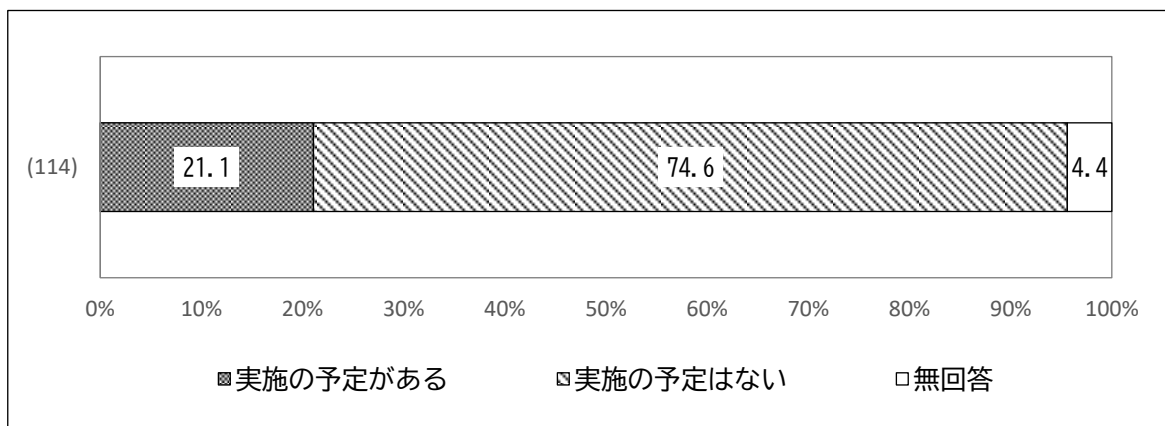
5. 問11 事業所の採算（保険外サービスを含まない）

令和3年度の事業所の採算（保険外サービスは含まない）については、「赤字」36.0%、「黒字」30.7%となっています。



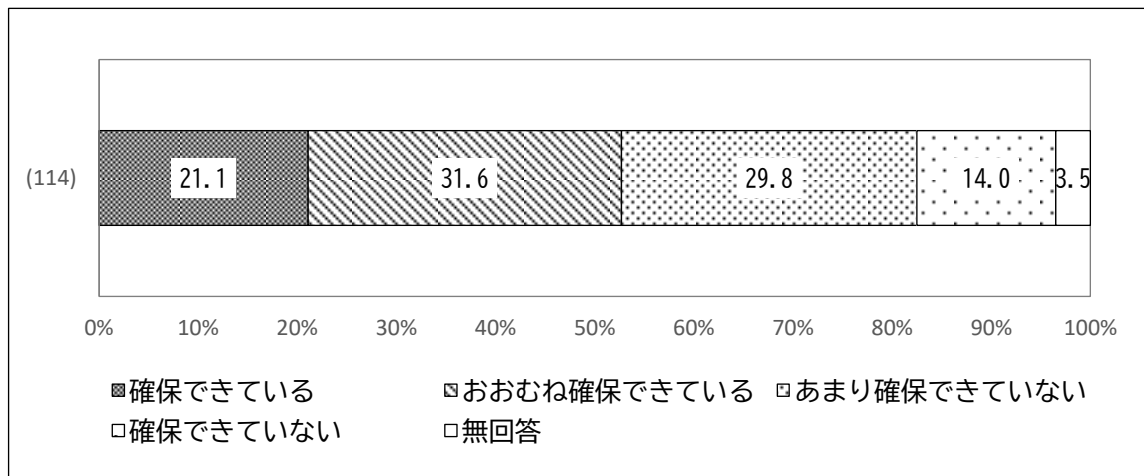
6. 問15 第三者評価の実施予定

第三者評価を実施する予定については、「実施の予定はない」74.6%、「実施の予定がある」21.1%となっています。



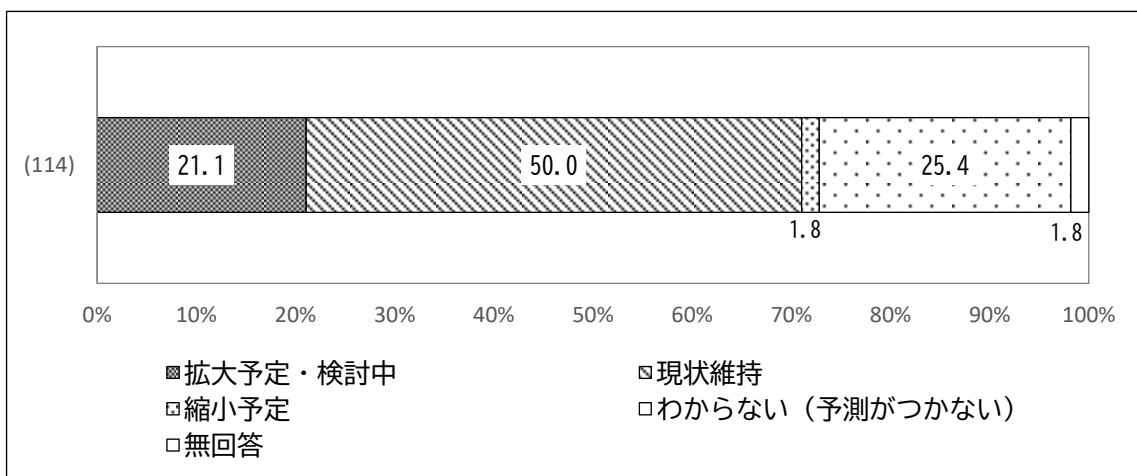
7. 問 20 人材確保の状況

人材確保の状況については、「おおむね確保できている」が31.6%と最も高く、次いで「あまり確保できていない」29.8%、「確保できている」21.1%となっています。一方、「確保できていない」は14.0%となっています。



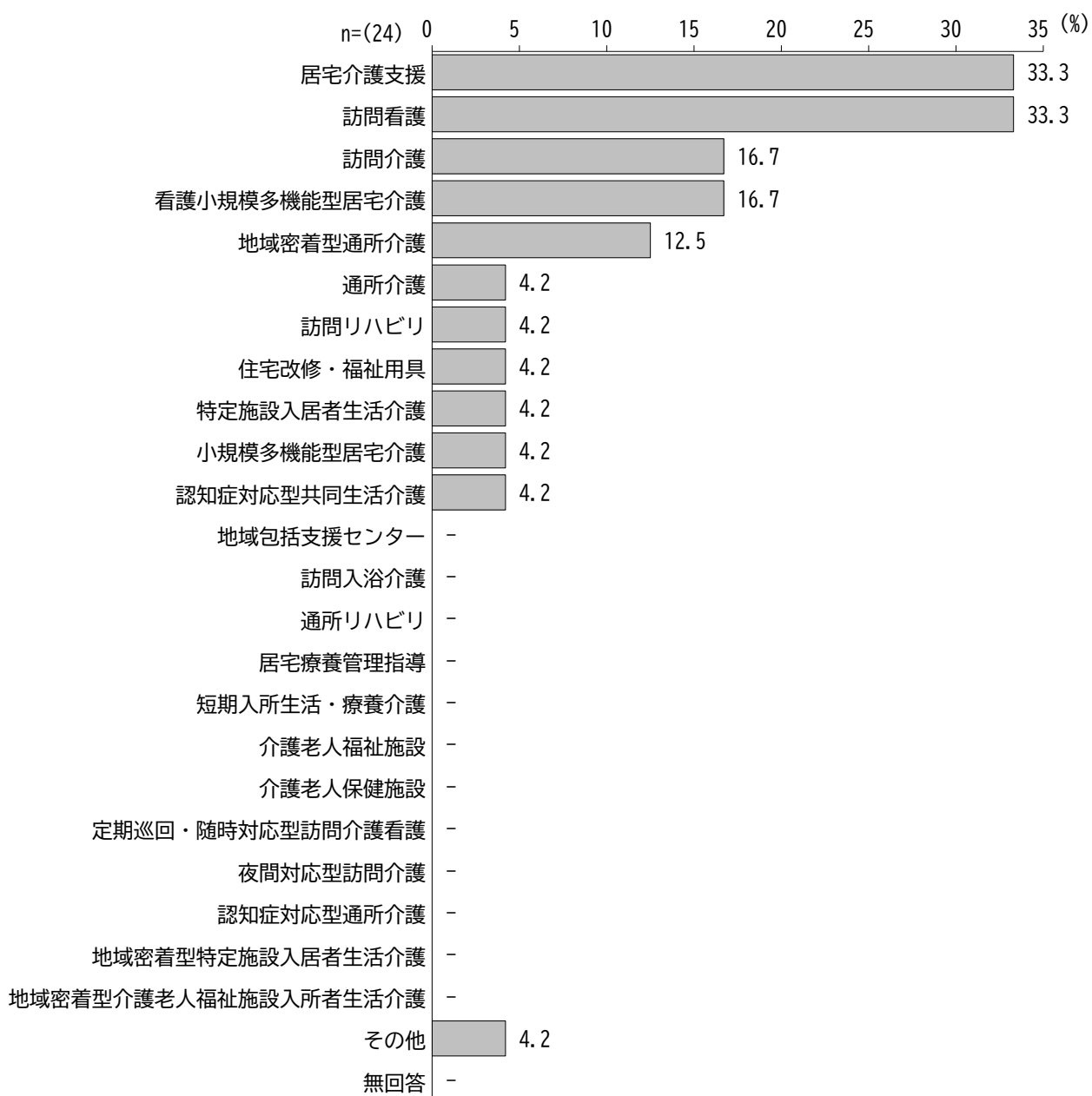
8. 問 26 今後3年間の事業規模

今後3年間の事業規模については、「現状維持」が50.0%と最も高く、次いで、「拡大予定・検討中」が21.1%となっています。一方、「わからない(予測がつかない)」は25.4%となっています。



9. 問 26-1 拡大予定・検討中のサービス

拡大予定・検討中のサービスについては、「居宅介護支援」と「訪問看護」とともに 33.3%と最も高く、次いで「訪問介護」と「看護小規模多機能型居宅介護」とともに 16.7%、「地域密着型通所介護」12.5%となっています。



10. 問 28 ICT機器やロボットの導入

ICT機器やロボットの導入については、「介護業務支援ソフト」が55.3%と最も高く、次いで、「介護業務支援のためのデバイス端末」32.5%となっています。一方、「導入していない」は32.5%となっています。

